

大学の特長＝魅力を 自分の言葉で表現する

志望理由書は生徒が大学へ送るラブレターです。両想いになるために、相手のどんなところに魅力を感じているのか丁寧に伝える必要があります。

例えば「社会心理学を学べること」など、生徒は志望校の特長としてよくカリキュラムを挙げます。学びの内容に触れていることはとてもいいことです。ただ、社会心理学を学ぶだけなら他の大学でもよいはずですから、両想いになれません。また、単に「○○がある」だけでは、魅力として消極的です。少人数制であること、英語で学べることなど、さらに踏み込んだ特長を書かせつつ、その魅力の下で自分が何をどう学びたいのかを示すよう指導しましょう。特に注意したいのは、「3つのコースがある」など、“数”に注目しているケース。実際に履修するのは1コースだけであることがほとんどですから、「このコースのうち、どれがどう魅力的か」を書くようアドバイスすべきです。「志望理由書作成シート」に取り組んだ場合は、ある程度特長を調べているはずですので、ここで深掘りができているかも本人に振り返らせましょう。

魅力をつかめない生徒には、研究室やゼミを調べさせて、どの教員の

下で卒業論文を書きたいかを考えさせてみましょう。専任の教員はその大学にしかいませんので、ゼミや研究室が選べればそれだけで立派な魅力が一つ書けることになります。また調べる過程を通して学びたいテーマが具体的に become というメリットもあります。研究室やゼミを調べるために、オープンキャンパスの活用を促すとよいでしょう。

▲ 特に指摘したい よくある表現例

- ・志望校の特長が書かれていない
- ・志望校の特長として挙げていることが、他大学でも通用する特長になっている
- ・環境など、学びの内容（カリキュラム）以外の特長にしか触れていない

将来実現したいことと 大学を結びつける

志望理由書は過去と未来をつなげて考えることが大切です。「エンジニアになりたいから工学部を志望する」「弁護士になりたいから法学部を志望する」と書くことで、わかりやすいストーリーが見え、納得しやすいからです。

とはいえ、高2の段階で将来の夢や就きたい職業を決めるのは簡単ではありません。なのでつい、過去の経験ばかり志望理由書に書いてしまう生徒が多いのです。将来のことを

考えるのは、大人ですら難しいもの。今は完璧でなくても大丈夫ですので、時間をかけて具体化させるよう指導してください。

言語化できないだけで、ぼんやりとしたレベルであれば生徒は意外と考えているものです。例えば文理選択はその結果の一つといえます。文系と理系で職業を分けたとき、文理選択の時点で選択肢が半分になっていることになります。文系を選んでいる時点で、少なくとも医師になる選択肢は考えていないのです。文系、理系それぞれに見いだす何かがあって選んだのですから、そこから掘り下げて考えていくことは将来を考える近道になるでしょう。迷っている生徒がいたら、ヒントとしてぜひ教えるようにしてください。

▲ 特に指摘したい よくある表現例

将来の夢や解決したい社会問題など、自分が実現したいことと志望校の特長が結びついていない（関係性が説明されていない、根拠がない）

できていたら褒めたい 伸ばすべきポイント

- ・志望校の特長が具体的に書かれている
- ・志望校の特長として、他大学にない魅力が書かれている
- ・志望校の特長として、カリキュラムの内容に触れている
- ・志望校の特長と、将来自分が成し遂げたいことの関連性が納得いく形で説明されている

2. 気になる大学の情報をパンフから 書き出して、比較検討しよう

資料を取り寄せたら
チェックを付けよう！

大学・学部名	学べること・環境	よいと思ったポイント

大学パンフを取り寄せて、自分に合った大学を書き出そう



<https://qrtn.jp/hjfh>

志望理由書作成に役立つ 特設Webサイトのご案内

特設Webサイトでは、
志望理由書の記入例のほか、志望理由書の書き方解説動画も視聴できます。

特設webサイトへのアクセスはこちらから ▶

大学に求める条件の整理から大学比較、そして実際に志望理由書を書くところまで使える
「志望理由書作成シート」と記入例・記入解説動画をご用意。



<https://qrtn.jp/kdjrb>

志望理由書作成シート

1. 志望校の条件を整理しよう

2. 気になる大学の情報を書き出して、比較検討しよう

3. 第1志望校を決めよう

4. 第1志望校の志望理由書構想メモを作ろう

5. 志望理由書を書こう

6. 書いた志望理由書をチェックしよう

全体

- ☐ 漢字や数字がないか
- ☐ 敬体（です・ます）と常体（だ・である）が混在していないか
- ☐ 自分の意見や考えが書かれているか

将来の展望

- ☐ 学びたいことと社会（の問題解決）とのつながりが見えるか
- ☐ 実現したときの社会への影響が見えるか

志望のきっかけ

- ☐ 自分自身で見た・聞いた・感じた具体的な体験になっているか
- ☐ 体験に対して、自分の考えや感じたことが書けているか
- ☐ 将来実現したいこと、学びたいこととつながっているか

その大学を選んだ理由

- ☐ 志望大学・学部・学科で何をどう学びたいかが明確になっているか
- ☐ その大学・学部・学科でなければならない理由になっているか
- ☐ 魅力を感じた志望大学・学部・学科の特徴が具体的に書かれているか
- ☐ 大学が求めている人物像（アドミッション・ポリシー）を把握できているか

**書いて終わりではなく、
何度も書いてブラッシュアップしよう！**

電子ブックには、先輩が書いた志望理由書を掲載しているよ。
自分の志望理由書をよりよくするための参考にしよう。